

既存不適格調書

棟番号 < >

1 基本的事項

建築主				
敷地の位置				
調書を作成した者	資格	() 建築士	() 登録	第 号
	氏名			
	建築士事務所名	() 建築士事務所	() 知事登録	第 号
	所在地			
	電話番号			
直近の確認済証及び検査済証	確認済証	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	交付者	
		交付番号		年 月 日 号
	検査済証	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	交付者	
		交付番号		年 月 日 号
増改築等の履歴				
既存部分の劣化状況				

2 既存不適格の概要（構造耐力関係規定）

<input type="checkbox"/> 適法 <input type="checkbox"/> 既存不適格				
既存不適格条項	既存不適格の具体的内容			基準時
				年 月
				年 月
				年 月
緩和の適用条項 政令137条の2（※別紙1添付） <input type="checkbox"/> （第一号イ）基準時の1/2超（構造上一体） <input type="checkbox"/> （第一号ロ）基準時の1/2超（Exp. J等により分離） <input type="checkbox"/> （第二号イ）基準時の1/2以下 <input type="checkbox"/> （第二号ロ）基準時の1/2以下（基礎補強：法20条四号建物のみ） <input type="checkbox"/> （第二号ハ）基準時の1/2以下（前号の基準に適合） <input type="checkbox"/> （第三号イ）基準時の1/20以下かつ50㎡以下 <input type="checkbox"/> （第三号ロ）基準時の1/20以下かつ50㎡以下（前2号いずれかの基準に適合）				
<input type="checkbox"/> EXP. J等相互に応力を伝達しない構造方法 <input type="checkbox"/> 構造上一体				
基準時（ 年 月） の床面積の合計：A	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計：B*	今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計：C	A/20	A/2
㎡	㎡	㎡	㎡	㎡

*基準時(S56. 6. 1)以降かつH17. 5. 31までの延べ面積は、増築に係る延べ面積には考慮しない。

3 既存不適格の概要（集団規定）※敷地全体について記入してください。

□適法		□既存不適格			
既存不適格条項	既存不適格の具体的内容				基準時
					年 月
					年 月
					年 月
緩和の適用条項（政令第137条の）					
	基準時：A 年 月	現在：B	申請による増減 ：C	合計：B+C=D	D/A
敷地面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
建築面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
延べ面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
棟数	棟	棟	棟	棟	棟
適合しない部分： a	作業場・自動車車庫等	m ²	m ²	m ²	m ²
	危険物の貯蔵又は処理に供する建築物	m ²	m ²	m ²	m ²
	その他の用途（）	m ²	m ²	m ²	m ²
適合する部分：b	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
合計：a + b	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
原動機の出力	kw	kw	kw	kw	kw
機械の台数	台	台	台	台	台
容器等の容量	リットル	リットル	リットル	リットル	リットル
その他（）					

4 既存不適格の概要（その他の規定）

□適法		□既存不適格		
既存不適格条項	既存不適格の具体的内容			基準時
				年 月
緩和の適用条項（政令第137条の）				
基準時（年 月）の床面積の合計：A	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計：B	今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計：C	合計：B+C=D	D/A
m ²	m ²	m ²	m ²	m ²

(注意)

- 1 2 既存不適格の概要（構造耐力関係規定）及び4 既存不適格の概要（その他の規定）で、緩和の適用を受ける建築物が複数棟ある場合は、この調書を棟ごとに作成してください。
- 2 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、若しくは行を追加して記入し、又は別紙に必要な事項を記入した上で添付してください。
- 3 添付図書
 - (1) 次に掲げる事項を明示した既存建築物の平面図及び配置図
 - ア 基準時の状況
 - イ 既存不適格となっている建築物の部分
 - ウ 増改築等の履歴がある場合は、当該増改築等の対象となった部分
 ※ 建築基準法（昭和25年法律第201号）第6条第1項第4号に該当する建築物で木造のものに係る申請にあつては、上記の明示すべき事項が申請書に添付する平面図及び配置図に明示されていれば、この調書への添付は不要です。
 - (2) 新築又は増改築等の時期を示す書類
検査済証。ただし、検査済証がない場合は、確認済証又は確認台帳の記載事項証明（建築確認を行った機関が交付したもの）に加えて、工事の実施を特定できる書類（工事契約書、登記事項証明書等）。
 - (3) 建築基準法第86条の7に規定する緩和を受けるための建築基準法施行令（昭和25年政令第338号）で定める条件を満たしていることを証明する図書

構造耐力規定に関する既存不適格調書(ケース1)

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
<input type="checkbox"/> 増改築	該当するケースにレ	<input checked="" type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離 (令第137条の2第一号ロ)	
		<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離 (令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) …… B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ) …… B+C≤E, 50	
		<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
接続部	<input type="checkbox"/> EXP,J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他			

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

構造耐力規定に関する既存不適格調書(ケース2)

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
増 改 築	該当する ケースにレ	<input type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input checked="" type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp,J分離(令第137条の2第一号ロ)	
		<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) … B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp,J分離(令第137条の2第二号イ) … B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) … B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ) … B+C≤E, 50	
		<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
	接続部	<input type="checkbox"/> EXP,J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他		

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

4. 構造耐力規定の緩和条件

<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離(令第137条の2第一号ロ)
<p><構造耐力上主要な部分></p> <input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合(令第137条の2第一号ロ(3)) →5-1へ	
<input type="checkbox"/> 下記の平17国交告566第2一号イからハのいずれかに該当	
<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(平17国交告566第2第一号イ)(☆同等以上の計算方法を含む) 注)1	
<input type="checkbox"/> 地震に対して安全を確認:下記区分のいずれかに該当 (平17国交告566第2第一号ロ) 注)1	
<input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(平17国交告566第2第一号ロ)	
計算方法 { <input type="checkbox"/> 令第81条第1項 <input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号イ <input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号ロ <input type="checkbox"/> 令第81条第2項第二号イ <input type="checkbox"/> 令第81条第3項 (☆同等以上の計算方法を含む)	
<input type="checkbox"/> 耐震診断(新耐震基準を含む)によって安全を確認 (平17国交告566第3第一号ハ) →5-2又は5-3へ	
<input type="checkbox"/> 地震以外に対して安全を確認:令第82条第一号～第三号による構造計算 (平17国交告566第2第一号ロ、ハ) 注)1	
(※常時荷重、風荷重、積雪荷重等については、現行基準を満足していることを確認)	
<建築設備・屋根ふき材・特定天井等> (平17国交告566第2第二号、第三号)	
<input type="checkbox"/> 建築設備(屋上突出の水槽・煙突等)は、令第129の2の3第三号に適合	
<input type="checkbox"/> 建築設備(給排水管等)は、令第129の2の4第1項第二号、三号に適合	
<input type="checkbox"/> 建築設備(昇降機)は、令第129の4、令第129の5、令第129の8第1項、令第129条の12第1項第6号他に適合	
<input type="checkbox"/> 屋根ふき材、外装材等は、昭46建告109の規定に適合	
<input type="checkbox"/> 特定天井は、平25国交告771号第3の規定に適合、または、落下防止対策を講じる	

5. 安全確認の方法

5-1 耐久性等関係規定の確認	
確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合 <input type="checkbox"/> その他()

5-2 耐震診断によって安全を確認 注)2	
<input type="checkbox"/> 平17国交告566第2第一号ハにより、平18国交告185に定める規定(平18国交告184別添)によって安全を確認した	

5-3 新耐震基準への適合性によって安全を確認	
<input type="checkbox"/> 国住指第2275号(平成24年9月27日)「建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項に係る認定について(技術的助言)」によって安全を確認した	
確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合 <input type="checkbox"/> 構造計算書の確認 <input type="checkbox"/> S56.6.1以降の着工ならびに検査済証の確認 <input type="checkbox"/> その他()

6. 総合所見<増改築>

注) 1 構造図及び構造計算書等を添付すること。
 2 耐震診断等報告書(別紙2)を添付すること。ただし、第三者機関による耐震診断の評定を受けた場合は、評価書(写)の添付をもって替えることができる。
 ※その他必要と認め指示したものを添付すること。

構造耐力規定に関する既存不適格調書(ケース3)

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
増 改 築	該当する ケースにレ	<input type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離 (令第137条の2第一号ロ)	
		<input checked="" type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) … B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離 (令第137条の2第二号イ) … B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) … B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ)…B+C≤E, 50	
		<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
接続部	<input type="checkbox"/> EXP.J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他			

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

4. 構造耐力規定の緩和条件

<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ)														
<p><構造耐力上主要な部分></p> <p><input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合(令第137条の2第二号イ) →5-1へ</p> <p><input type="checkbox"/> 増改築部分が令第3章(第8節を除く)の規定に適合(平17国交告566第3第一号イ)</p> <p><input type="checkbox"/> 建物全体について、地震に対して安全を確認:下記区分のいずれかに該当(平17国交告566第3第一号ロ) 注)1</p> <p> <input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(平17国交告566第3第一号ロ(1)) 計算方法: <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 令第81条第1項</td> <td><input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号イ</td> <td><input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号ロ</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 令第81条第2項第二号イ</td> <td><input type="checkbox"/> 令第81条第3項</td> <td>(☆同等以上の計算方法を含む)</td> </tr> </table> </p> <p> <input type="checkbox"/> (平17国交告566第3第一号ロ(2)) 構造方法: <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 令第42条、第43条、第46条第1項から第3項まで及び第4項(表3に係る部分を除く)*</td> </tr> <tr> <td>*令第42条(土台及び基礎)最下階の柱の下部に土台があり、基礎に緊結されている</td> </tr> <tr> <td>令第43条(柱の小径)柱の小径が基準値以内、通し柱が適正に配置されている等</td> </tr> <tr> <td>令第46条(構造耐力上必要な軸組等)壁又は筋かいを入れた軸組が釣合いよく配置され、隅角に火打材があり、小屋組に振れ止めがある等</td> </tr> <tr> <td>〃 階数が2以上又は延べ面積が50㎡を超える場合は壁量計算及び壁率比等により安全を確認</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法)</td> </tr> </table> </p> <p><input type="checkbox"/> 耐震診断(新耐震基準を含む)によって安全を確認(平17国交告566第3第一号ニ) →5-2又は5-3へ</p> <p>※吹き抜け部分の増床や階高の高い室内での中間階設置等、建築物の内部に床を増設する小規模な一体増築を行う場合で、架構を構成する主な部材に追加及び変更(当該部材の強度及び耐力が上昇する変更を除く)がない場合に限る</p> <p><input type="checkbox"/> 地震以外に対して安全を確認:下記区分のいずれかに該当(平17国交告566第3第一号ハ) 注)1</p> <p> <input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(平17国交告566第3第一号ハ(1)) 計算方法: <input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(※常時荷重、風荷重、積雪荷重等について、現行基準を満足) <input type="checkbox"/> (平17国交告566第3第一号ハ(2)) 構造方法: <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 令第46条第4項(表2に係る部分を除く)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法)</td> </tr> </table> </p> <p><建築設備・屋根ふき材・特定天井等>(平17国交告566第3第二号、第三号)</p> <p><input type="checkbox"/> 建築設備(屋上突出の水槽・煙突等)は、令第129の2の3第三号に適合</p> <p><input type="checkbox"/> 建築設備(給排水管等)は、令第129の2の4第1項第二号、三号に適合</p> <p><input type="checkbox"/> 建築設備(昇降機)は、令第129の4、令第129の5、令第129の8第1項、令第129条の12第1項第6号他に適合</p> <p><input type="checkbox"/> 屋根ふき材、外装材等は、昭46建告109の規定に適合</p> <p><input type="checkbox"/> 特定天井は、平25国交告771号第3の規定に適合、または、落下防止対策を講じる</p>		<input type="checkbox"/> 令第81条第1項	<input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号イ	<input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号ロ	<input type="checkbox"/> 令第81条第2項第二号イ	<input type="checkbox"/> 令第81条第3項	(☆同等以上の計算方法を含む)	<input type="checkbox"/> 令第42条、第43条、第46条第1項から第3項まで及び第4項(表3に係る部分を除く)*	*令第42条(土台及び基礎)最下階の柱の下部に土台があり、基礎に緊結されている	令第43条(柱の小径)柱の小径が基準値以内、通し柱が適正に配置されている等	令第46条(構造耐力上必要な軸組等)壁又は筋かいを入れた軸組が釣合いよく配置され、隅角に火打材があり、小屋組に振れ止めがある等	〃 階数が2以上又は延べ面積が50㎡を超える場合は壁量計算及び壁率比等により安全を確認	<input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法)	<input type="checkbox"/> 令第46条第4項(表2に係る部分を除く)	<input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法)
<input type="checkbox"/> 令第81条第1項	<input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号イ	<input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号ロ													
<input type="checkbox"/> 令第81条第2項第二号イ	<input type="checkbox"/> 令第81条第3項	(☆同等以上の計算方法を含む)													
<input type="checkbox"/> 令第42条、第43条、第46条第1項から第3項まで及び第4項(表3に係る部分を除く)*															
*令第42条(土台及び基礎)最下階の柱の下部に土台があり、基礎に緊結されている															
令第43条(柱の小径)柱の小径が基準値以内、通し柱が適正に配置されている等															
令第46条(構造耐力上必要な軸組等)壁又は筋かいを入れた軸組が釣合いよく配置され、隅角に火打材があり、小屋組に振れ止めがある等															
〃 階数が2以上又は延べ面積が50㎡を超える場合は壁量計算及び壁率比等により安全を確認															
<input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法)															
<input type="checkbox"/> 令第46条第4項(表2に係る部分を除く)															
<input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法)															

5. 安全確認の方法

5-1 耐久性等関係規定の確認

確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査	<input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()	

5-2 耐震診断によって安全を確認 注)2

<input type="checkbox"/> 平17国交告566第2第一号ハ又は第3第一号ニにより、平18国交告185に定める規定(平18国交告184別添)によって安全を確認した

5-3 新耐震基準への適合性によって安全を確認

<input type="checkbox"/> 国住指第2275号(平成24年9月27日)「建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項に係る認定について(技術的助言)」によって安全を確認した		
確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査	<input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> 構造計算書の確認	<input type="checkbox"/> S56.6.1以降の着工ならびに検査済証の確認
	<input type="checkbox"/> その他 ()	

6. 総合所見<増改築>

--

注) 1 構造図及び構造計算書等を添付すること。

2 耐震診断等報告書(別紙2)を添付すること。ただし、第三者機関による耐震診断の評定を受けた場合は、評価書(写)の添付をもって替えることができる。

※その他必要と認め指示したものを添付すること。

構造耐力規定に関する既存不適格調書(ケース4)

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
増 改 築	該当する ケースにレ	<input type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離 (令第137条の2第一号ロ)	
		<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input checked="" type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離 (令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) …… B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ) …… B+C≤E, 50	
		<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
接続部	<input type="checkbox"/> EXP,J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他			

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

4. 構造耐力規定の緩和条件

<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離(令第137条の2第二号イ)
<p><構造耐力上主要な部分></p> <p><input type="checkbox"/> 耐久性等関係規定に適合 (令第137条の2第二号イ) →5-1へ</p> <p><input type="checkbox"/> 増改築部分が令第3章(第8節を除く)の規定に適合 (平17国交告566第3第一号イ)</p> <p><input type="checkbox"/> 地震に対して安全を確認:下記区分のいずれかに該当 (平17国交告566第3第一号ロ) 注)1</p> <p> <input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(平17国交告566第3第一号ロ(1)) 計算方法: { <input type="checkbox"/> 令第81条第1項 <input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号イ <input type="checkbox"/> 令第81条第2項第一号ロ { <input type="checkbox"/> 令第81条第2項第二号イ <input type="checkbox"/> 令第81条第3項 (☆同等以上の計算方法を含む) <input type="checkbox"/> (平17国交告566第3第一号ロ(2)) 構造方法: { <input type="checkbox"/> 令第42条、第43条、第46条第1項から第3項まで及び第4項(表3に係る部分を除く)* { <input type="checkbox"/> *令第42条(土台及び基礎)最下階の柱の下部に土台があり、基礎に緊結されている 令第43条(柱の小径)柱の小径が基準値以内、通し柱が適正に配置されている等 令第46条(構造耐力上必要な軸組等)壁又は筋かいを入れた軸組が釣合いよく配置され、隅角に火打材があり、小屋組に振れ止めがある等 " 階数が2以上又は延べ面積が50㎡を超える場合は壁量計算及び壁率比等により安全を確認 <input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法) <input type="checkbox"/> 耐震診断(新耐震基準を含む)によって安全を確認 (平17国交告566第3第一号ニ又はホ) →5-2又は5-3へ <input type="checkbox"/> 地震以外に対して安全を確認:下記区分のいずれかに該当 (平17国交告566第3第一号ハ)注)1 <input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合(平17国交告566第3第一号ハ(1)) 計算方法: <input type="checkbox"/> 令第3章第8節の規定に適合 (※常時荷重、風荷重、積雪荷重等について、現行基準を満足) <input type="checkbox"/> (平17国交告566第3第一号ハ(2)) 構造方法: { <input type="checkbox"/> 令第46条第4項(表2に係る部分を除く) { <input type="checkbox"/> 平13国交告1540第1から第10までの規定(枠組壁工法又は木質プレハブ工法) <input type="checkbox"/> 地震以外に対して安全を確認:令第82条第一号～第三号による構造計算 (平17国交告566第3第一号ホ) 注)1 (※常時荷重、風荷重、積雪荷重等については、現行基準を満足していることを確認) <建築設備・屋根ふき材・特定天井等> (平17国交告566第3第二号、第三号) <input type="checkbox"/> 建築設備(屋上突出の水槽・煙突等)は、令第129の2の3第三号に適合 <input type="checkbox"/> 建築設備(給排水管等)は、令第129の2の4第1項第二号、三号に適合 <input type="checkbox"/> 建築設備(昇降機)は、令第129の4、令第129の5、令第129の8第1項、令第129条の12第1項第6号他に適合 <input type="checkbox"/> 屋根ふき材、外装材等は、昭46建告109の規定に適合 <input type="checkbox"/> 特定天井は、平25国交告771号第3の規定に適合、または、落下防止対策を講じる </p>	

5. 安全確認の方法

5-1 耐久性等関係規定の確認		
確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査	<input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()	

5-2 耐震診断によって安全を確認 注)2		
<input type="checkbox"/> 平17国交告566第3第一号ニ又はホにより、平18国交告185に定める規定(平18国交告184別添)によって安全を確認した		

5-3 新耐震基準への適合性によって安全を確認		
<input type="checkbox"/> 国住指第2275号(平成24年9月27日)「建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項に係る認定について(技術的助言)」によって安全を確認した		
確認方法	<input type="checkbox"/> 現地調査	<input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> 構造計算書の確認	<input type="checkbox"/> S56.6.1以降の着工ならびに検査済証の確認
	<input type="checkbox"/> その他 ()	

6. 総合所見<増改築>

- 注) 1 構造図及び構造計算書等を添付すること。
- 2 耐震診断等報告書(別紙2)を添付すること。ただし、第三者機関による耐震診断の評定を受けた場合は、評価書(写)の添付をもって替えることができる。
- ※その他必要と認め指示したものを添付すること。

構造耐力規定に関する既存不適格調査書(ケース基礎補強)

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
増 改 築	該当する ケースにレ	<input type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離 (令第137条の2第一号ロ)	
		<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) ... B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離 (令第137条の2第二号イ) ... B+C≤D	
		<input checked="" type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) ... B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ) ... B+C≤E, 50	
		<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
接続部	<input type="checkbox"/> EXP,J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他			

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

4. 構造耐力規定の緩和条件

<input type="checkbox"/> ケース(四号建築物基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) 注)1
<input type="checkbox"/> 建物全体について、令第3章第1節から第7節の2まで(第36条及び第38条第2項から第4項までを除く)の規定に適合	
<input type="checkbox"/> 基礎の補強について平17国交告566第4の規定に適合	

5. 総合所見<増改築>

注) 1 各規定に適合していることを示す図書を添付すること。

※その他必要と認め指示したものを添付すること。

構造耐力規定に関する既存不適格調書(ケース5)

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
増 改 築	該当する ケースにレ	<input type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離 (令第137条の2第一号ロ)	
		<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離 (令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) …… B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input checked="" type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ) …… B+C≤E, 50	
		<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
接続部	<input type="checkbox"/> EXP,J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他			

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

4. 構造耐力規定の緩和条件

<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50㎡以下(令第137条の2第三号イ)
<input type="checkbox"/> 構造耐力上の危険性が増大しない	接続方法(<input type="checkbox"/> EXP.J等 <input type="checkbox"/> その他)
調査者(設計者)所見 (_____)	

5. 総合所見<増改築>

注) ※必要と認め指示したものを添付すること。

構造耐力規定に関する既存不適格調書(ケース(その他))

増築等に係る既存建築物に対する構造耐力規定(法第20条)の緩和規定(法第86条の7・令第137条の2)の適用にあたり報告します。

1. 増築等に係る部分の概要

基準時の床面積の合計(A)		m ²	基準時以降、今回申請までの間に増築等を行った部分の床面積の合計(B)	m ²
今回申請の増築等に係る部分の床面積の合計(C)		m ²	(D)=A/2: m ² (E)=A/20: m ²	m ²
増 改 築	該当する ケースにレ	<input type="checkbox"/> ケース1	基準時の1/2を超える:構造上一体(令第137条の2第一号イ)	
		<input type="checkbox"/> ケース2	基準時の1/2を超える:Exp.J分離 (令第137条の2第一号ロ)	
		<input type="checkbox"/> ケース3	基準時の1/2以下:構造上一体(令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース4	基準時の1/2以下:Exp.J分離 (令第137条の2第二号イ) …… B+C≤D	
		<input type="checkbox"/> ケース(基礎補強)	基準時の1/2以下(令第137条の2第二号ロ) …… B+C≤D (法20条四号建築物に限る)	
		<input type="checkbox"/> ケース5	基準時の1/20以下かつ50m ² 以下(令第137条の2第三号イ) …… B+C≤E, 50	
		<input checked="" type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の(): (令第137条の2第二号ハまたは第三号ロ)	
接続部	<input type="checkbox"/> EXP.J等既設に影響を与えない→ <input type="checkbox"/> 増築部の基礎とは干渉しないことを確認 <input type="checkbox"/> その他			

2. 設計図書等の有無

意匠図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	構造図	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
構造計算書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地質調査資料	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
確認申請書	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	備考	

3. 基準時以前の構造耐力規定の適合

<input type="checkbox"/> 基準時以前の構造耐力規定に適合することを確認した	
確認方法 (概要)	<input type="checkbox"/> 検査済証(又は建築確認台帳に係る記載事項証明)
	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 図面(意匠図・構造図・施工図)と現地の照合
	<input type="checkbox"/> その他()

4. 構造耐力規定の緩和条件

<input type="checkbox"/> ケース(その他)	基準時の()	
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第二号ハ	令第137条の2第一号の基準に適合	→ケース1またはケース2のいずれかへ
<input type="checkbox"/> 令第137条の2第三号ロ	令第137条の2第一号または二号の基準に適合	→ケース1～ケース(基礎補強)のいずれかへ

6. 総合所見<増改築>

注) ※必要と認め指示したものを添付すること。

耐震診断等報告書

増築に係る既存不適格部分の建築部分について、新耐震基準の適合性・耐震診断により、地震に対して構造耐力上安全であることを調査・確認しましたので結果を報告します。

1. 対象建築物の概要

建物名称・診断者等	名称		
	診断・改修設計者		
	診断・改修設計年月		
構造種別	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄骨鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()		
階数	地上 階	地下 階	延べ面積 m ²
架構形式	X方向	<input type="checkbox"/> ラーメン <input type="checkbox"/> 耐力壁(筋交等) <input type="checkbox"/> その他()	
	Y方向	<input type="checkbox"/> ラーメン <input type="checkbox"/> 耐力壁(筋交等) <input type="checkbox"/> その他()	
使用材料	コンクリート		<input type="checkbox"/> Fc= N/mm ²
	鉄筋 SD		<input type="checkbox"/> SR 鋼材
基礎形式	<input type="checkbox"/> 直接基礎(独立基礎・べた基礎・布基礎) <input type="checkbox"/> 杭基礎(既成杭・場所打ち杭) <input type="checkbox"/> その他()		

2. 耐震診断等の方法

(財) 日本建築防災協会による			
<input type="checkbox"/>	「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める一般診断法	→	<input type="checkbox"/> 方法1 <input type="checkbox"/> 方法2 →3-1へ
<input type="checkbox"/>	「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める精密診断法	→	<input type="checkbox"/> 精密診断法1 <input type="checkbox"/> 精密診断法2 →3-4へ
<input type="checkbox"/>	既存鉄骨造建築物の耐震診断指針		→3-2へ
<input type="checkbox"/>	既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準		→3-3へ
<input type="checkbox"/>	既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準		→3-4へ
<input type="checkbox"/>	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目(昭和55年7月23日付け文管助第217号文部大臣裁定)		→3-4へ
<input type="checkbox"/>	(財) 建築保全センターによる 官庁施設の総合耐震診断基準		→3-4へ
<input type="checkbox"/>	屋内運動場等の耐震性能診断基準		→3-4へ
(社) プレハブ建築協会による 昭和56年6月以降のもので			
<input type="checkbox"/>	木質系工業化住宅の耐震診断法	→	<input type="checkbox"/> 旧38条認定基準に適合 →3-4へ
<input type="checkbox"/>	鉄鋼系工業化住宅の耐震診断法	→	<input type="checkbox"/> 旧38条認定または工業化住宅性能認定基準に適合 →3-4へ
<input type="checkbox"/>	コンクリート系工業化住宅の耐震診断法	→	<input type="checkbox"/> 旧38条認定基準に適合 →3-4へ
<input type="checkbox"/>	平18国交告184(別添)建築物の耐震診断の指針に定める方法		→3-4へ
<input type="checkbox"/>	その他の方法 ()		→3-4へ
<input type="checkbox"/>	昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(新耐震基準)に適合		→4へ
耐震診断(改修)の方針			

※耐震診断(改修)の方針は、概要を箇条書きで記入のこと。

3. 耐震診断の結果（新耐震基準への適合性確認による場合以外）

<input type="checkbox"/> 3-1 「木造住宅の耐震診断と補強方法」（日本建築防災協会）に定める一般診断法									
木造の建築物等（木造の建築物又は木造と鉄骨造その他の構造とを併用する建築物の木造の構造部分）									
方向	階	P (kN)	E	D	Pd=P×E×D	必要耐力 Qr (kN)	耐震指標 I _w = Pd/Qr		
X	2						≧1.0		
	1						≧1.0		
Y	2						≧1.0		
	1						≧1.0		
<input type="checkbox"/> 3-2 日本建築防災協会による既存鉄骨造建築物の耐震診断指針									
方向	階	E0	Fes	Z	Rt	Is=E0/FesZRt	q値		
X	3					≧0.6	≧1.0		
	2					≧0.6	≧1.0		
	1					≧0.6	≧1.0		
Y	3					≧0.6	≧1.0		
	2					≧0.6	≧1.0		
	1					≧0.6	≧1.0		
<input type="checkbox"/> 3-3 日本建築防災協会による既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準									
<input type="checkbox"/> 第1次診断法									
方向	階	Cw	Cc	Csc	E0	SD	T	Is	Iso
X	3							≧0.8	
	2							≧0.8	
	1							≧0.8	
Y	3							≧0.8	
	2							≧0.8	
	1							≧0.8	
<input type="checkbox"/> 第2次診断法 ※第3次診断まで行う場合は3-4 その他の診断法による									
方向	階	E0	SD	T	Ctu・SD	Is	Iso		
X	3					≧0.3	≧0.6		
	2					≧0.3	≧0.6		
	1					≧0.3	≧0.6		
Y	3					≧0.3	≧0.6		
	2					≧0.3	≧0.6		
	1					≧0.3	≧0.6		
<input type="checkbox"/> 3-4 その他の診断法 別紙による（診断結果を示すもの）									

- ※劣化状況（劣化度低減係数、経年指標、診断法の劣化に関する適用範囲等）、形状指標については採用値等の根拠となる資料を添付すること
- ※耐震補強を行う場合は補強後の数値を記入し、補強計画図を添付すること
- ※診断に用いた図面、その他必要と認め指示したものを添付すること

4. 劣化状況等の現地調査結果（新耐震基準への適合性確認による場合）

調査位置	調査内容	調査方法	原因、影響、対策についての考察
<input type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> ひびわれ		
<input type="checkbox"/> 大梁	<input type="checkbox"/> 腐食状況		
<input type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 傾斜、たわみ、座屈等の変形		
<input type="checkbox"/> 柱	<input type="checkbox"/> 柱梁接合部・溶接部の確認		
<input type="checkbox"/> 基礎	<input type="checkbox"/> 亀裂		
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 不同沈下		
()	<input type="checkbox"/> その他 ()		

- ※全景(全周)及び劣化状況の写真(部位・状況を記入)を添付すること

5. 報告者（設計者）の所見

- ※耐震改修・補修等も含めて設計者の判断を記入すること。